



平成23年・第3回定例会は、平成23年9月5日～9月22日までの18日間の会期で開催されました。▼市長提案理由説明では、7月4日の豪雨により、中島地区の熊木川等が氾濫し、住家、非住家を合わせ139棟が床上・床下浸水。また市道や農業施設にも甚大な被害を受けたと報告しました。▼今回の豪雨被害や東日本大震災を教訓とした今後の防災対策については、地域における防災力の強化、防災教育の必要性を改めて認識すると共に、現在見直しを進めている地域防災計画に反映していく考えを示しました。▼また、8月19日、石川県に対し「原子力の安全対策、防災対策について近隣自治体間との、より一層の情報共有を図る事。国の防災指針の見直しを踏まえ、EPZ(防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲)の拡大等の見直し。それに併せて、石川県と志賀町が北陸電力㈱と締結している安全協定を見直す事。」について、七尾市、羽咋市、中能登町の3市町で要望書を提出したとしました。▼今般、市民に対する防災情報、緊急情報等を迅速・確実に伝達する為、有線、無線による防災行政無線の多重伝達システムの構築に着手し、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていくと示しました。▼国が進める「日本海側拠点港」選定は七尾港はじめ23港が応募しており、七尾港は原木の拠点港を目指しているとし、国に対し石川県として選定に向けたプレゼンテーションを行い、七尾港が、その優位性を活かし日本海側の木材流通拠点として、さらに発展するという熱い思いを地元経済界と共に伝えて来たとし、本年12月までには拠点港が選定されると報告しました。▼「世界農業遺産」については、昔から守り受け継いできた里山・里海からの恵みを生業とする私たちの今の暮らしぶりそのものが世界から評価されたものであり、こうした暮らしが「能登はやさしや土までも」と言われる由縁と感じているとしました。▼今後は4市4町からなる能登地区 GIAHS 推進協議会や国、県、農協等の関係団体、さらには同時に認定を受けた佐渡市とも連携しながら、農林水産業の振興や様々な資源に磨きをかけ、交流人口の拡大や農林水産物のブランド化にも取り組み、世界に誇れる能登の里山里海の保全・活用に努めていくとしました。▼和倉温泉多目的グラウンドに隣接して整備を行っているマリンスポーツ施設が10月に完成し、11月中旬にオープンするとし、多目的グラウンドとの相乗効果が発揮され、和倉温泉への一層の誘客促進と活性化に大いに資するものと期待しているとした。▼平成23年度一般会計補正予算では、中島地区豪雨被害により被災した道路等の応急対応を図るため、5,729万9千円の専決処分を行い、復旧について1億4,902万7千円の補正など歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億3,895万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ308億9,337万9千円とした。▼今回の議会は代表質問5名、一般質問9名で計14人の議員が立ち、市政や議案に対する質疑・質問が行われ、活発な議論が交わされました。私は9日に登壇し8点14項目にわたり議会質問いたしました。今議会の概ねを皆様にご報告致します。



■一般会計補正予算額 … 5億3,895万9千円

(単位:千円)

9補正予算の推移	9月補正予算額	9月補正後予算額
■平成23年度	538,959	30,893,379
■平成22年度	321,828	30,574,386
■平成21年度	365,248	31,576,885



【9月補正・主要事業】

(単位:千円)

事業名	事業内容	事業費	担当課
I.地域経営			
地域コミュニティ支援	祭り道具(太鼓)整備 … 高階くれない太鼓	1,900	企画課
	炭焼き窯整備 … 豊川実年会会長 OB 会	2,500	
NPO 活動支援事業	高齢世帯地域支援モデル事業(H23~24年度)ホババ	3,500	男女協働課
地方債繰上償還金	平成19年度に借り入れた退職手当債の全額を繰上償還する為の増額補正(当初予算に1億5千万円予算措置済)	399,600	財政課
II.産 業			
水田農業経営確立対策	農業者戸別所得補償制度推進事業	5,232	農林水産課
中山間地域活性化対策	中山間地域直接支払交付金(新規11団体、全体49団体)	13,200	〃
県単土地改良事業	頭首工 W=7.6m 護岸工 L=10m(中島町豊田地区)	10,000	〃
市単土地改良事業	土地改良施設 ため池ほか(満仁地区・能登島野崎地区)	1,369	〃
県営圃場整備事業	追加に係る県単事業負担金(高階地区)	6,000	〃
戦略作物生産拡大関連	土層改良工・排水路工・暗渠排水工(中島町上島地区)	5,000	〃
III.教 育			
学校教育振興	劇団四季ミュージカル「はだかの王様」七尾公演増額	228	子供教育課
中学校大規模改造	香島・能登島統合中学校整備(共同調理場の拡充増額)	25,400	〃
	〃 (給食備品購入経費増額)	5,084	
社会教育総務費	全国青年大会参加経費支援…第60回記念全国青年大会 体育の部・芸能文化の部(H23.11.11~11.14)	600	生涯学習 スポーツ課
	ふれあいセンター山びこ壮雪害修繕(電話機分配器取替)	2,438	〃
体育振興費	旧田鶴浜相撲場建屋解体工事	2,218	〃
体育施設費	コロサスキー場ソリゲレンデ地盤改良工事	2,325	〃
	田鶴浜屋内体育施設トイレットプライドーム修繕フェンス	485	
IV.健康・福祉・医療			
障害者福祉費	障害者自立支援特別対策(障害者施設の新体系移行に伴う事業者の安定運営に対する支援)	49,210	福祉課
シルバー人材センター	設立30周年記念事業に係る補助金(式典・表彰・記念誌)	1,000	〃
母子自立支援事業	高等技能訓練促進費等支給事業…補助率:国75%	3,716	子育て支援課
放課後児童クラブ費	開所時間延長に伴う地域交流事業経費(14クラブ)	7,000	〃
健康増進施設魅力向上	健康増進センター「アスロン」源泉設備改修工事	14,175	健康推進課
V.生活環境・都市基盤			
防災行政無線整備事業	緊急防災告知システム実施設計業務委託	8,959	環境安全課
VI.災害関連事業			
災害救助費	東日本大震災被災者(七尾市民)死亡認定によるもの	2,500	福祉課
災害復旧事業費	7.4豪雨等による農林施設・道路・河川復旧(中島地区)	149,027	農林・土木

七尾市議会基本条例制定に向けて!



七尾市議会では現在『七尾市議会基本条例』の策定中であり、平成24年3月制定、同4月施行を目指し取り組みが進められており、その内容の概ねについてご報告いたします。(私も策定委員の一人として取り組んでいます)

■議会基本条例とは？

自治に基づく地方議会運営の基本原則を定めた条例で、七尾市議会基本条例は七尾市議会の運営をどの様に行うのかを定めた、七尾市議会における最高規範に位置づける条例です。

■なぜ、議会基本条例が必要なのか？

- 地方分権改革推進法によって国から地方への権限委譲が進むにつれ、自らの責任において、その組織及び運営に関する様々な決定を行う事が可能となり、議会の果たすべき役割及び責務の重要性が増大している。
- より一層市民からの信頼に応える為に、積極的な情報公開を通じて開かれた議会運営を目指す。
- 市政の論点を明らかにして、政策立案及び提言を積極的に行う。

■七尾市議会基本条例の基本構成は？

- 1.総則 … 目的、議会の役割(二元代表制の下、七尾市議会の役割を明確にし、議会に関する基本的事項を定める事により市民の負託にこたえ、市民福祉の向上及び公正で民主的な市政の発展に寄与)
- 2.議会及び議員の活動原則 … 議会の活動原則、議員の活動原則、議長の責務、会派、議会改革の推進
- 3.市民と議会の関係 … 情報公開、市民参画及び協働(連携)、議会報告会
- 4.議会と行政の関係 … 議員と市長等執行部の関係、閉会中の文章による質問、論点情報の形成
- 5.議員間の自由討議 … 政策討論会
- 6.委員会の活動 … 委員会の適切な運営
- 7.政務調査費 … 政務調査費(用途の明確化及び公表)
- 8.議会及び議会事務局の体制整備 … 議員研修の充実強化、専門的知見の活用、議会事務局の体制整備
- 9.議員の政治倫理、身分及び待遇 … 議員の政治倫理、議員定数、議員報酬
- 10.最高規範性と見直し手続き … 最高規範性、見直し手続き

■主な具体的制度は？

- 議会報告会 … 市民及び議員が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を行う。
議員で班編成を組み市内全地域へ出向き定期的に行う。(回数や場所等は協議中)
- 請願・陳情者の意見陳述 … 当該請願者又は陳情者が市民の場合で申し出がある時は、当該請願者又は陳情者の意見を聴く機会を設ける。(政策提言としての位置づけもある)
- 議員間の自由討議 … 議会は意見をぶつけ合い結論を出すところであり、積極的に政策討論会を行う。
委員会は市民からの要請に応じ、審査の経過等を説明すると共に、市民及び議会が自由に情報及び意見を交換する懇談会等を積極的に行う。
- 議会と行政の関係 … 議会は首長・行政の“おこぼれ(個別議員の利害)”を受け取る事に満足する追認・

市長と議会は、どちらが市民意思を的確に反映しているのかを争い合う関係にあり「市長」と「議会」は緊張関係を保持する。

承認機関ではない。緊張関係の保持。
議会質問は、広く市政の課題に関する論点及び争点を明らかにする為、一問一答の方式で行う事ができる。

※平成24年1月、パブリックコメントや公聴会により、条例に対する市民の意見などを聴き、最終案の確定とする予定。「七尾市まちづくり基本条例」の中へもり込み、一体として七尾市のまちづくりを目指します。

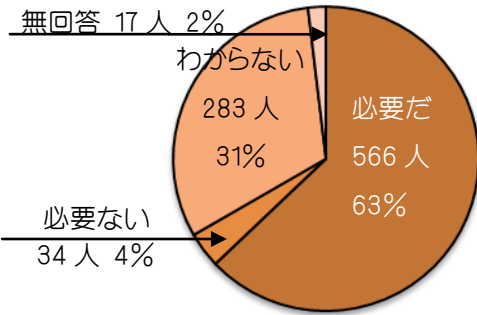
七尾市議会に関する市民アンケート調査結果



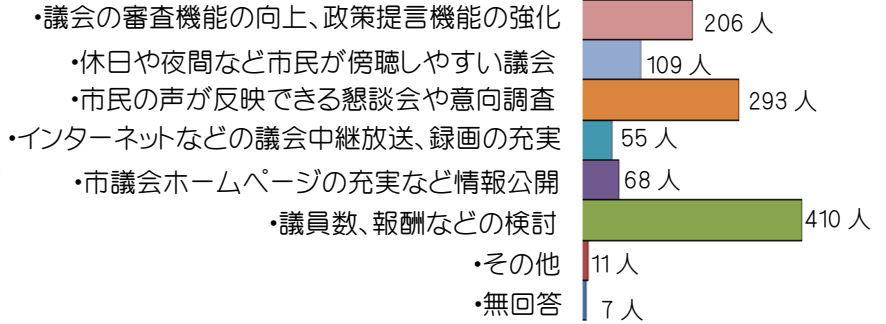
七尾市議会行財政改革推進特別委員会では、議会基本条例の策定と今後の議会のあり方の基礎資料として、市民の意見や要望を伺うため『市民アンケート調査』を実施致しました。主な結果についてご報告いたします。

- 調査方法⇒1.調査地域…七尾市内全域 2.調査対象…満20歳以上の市民 3.対象者数…3,000人
4.実施方法…無記名アンケート調査 5.調査機関…平成23年8月31日まで
- 主な調査項目⇒1.議会改革をはじめ16項目についてアンケート調査をいたしました。

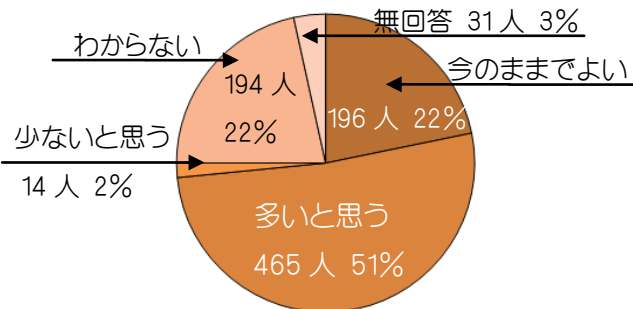
市議会の改革は必要だと思いますか



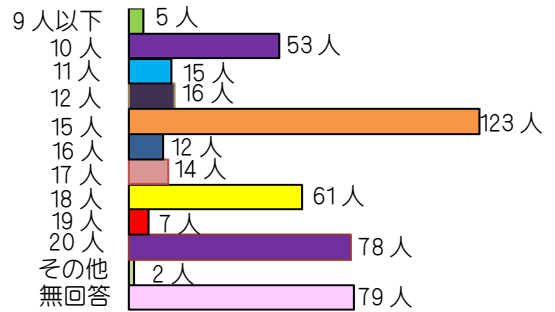
「必要だ」を選ばれた方にお尋ねします。改革に取り組む課題は



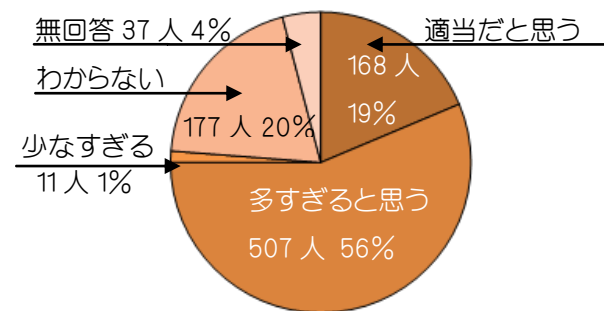
現在の議員定数は22人ですが、議員定数についてどう思いますか。



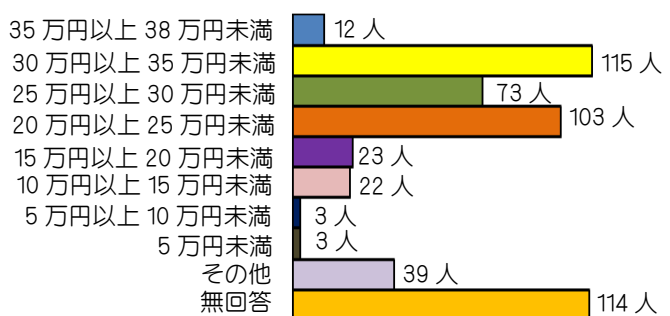
「多いと思う」を選ばれた方にお尋ねします。適当な議員定数は何人だと思いますか。



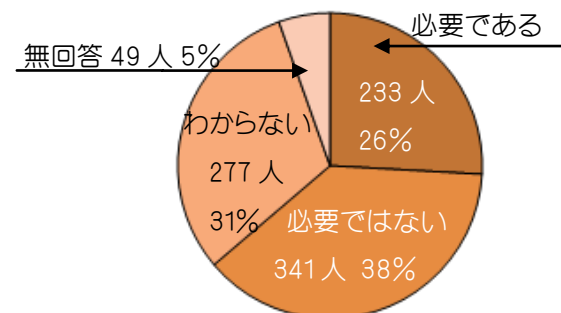
市議会議員には毎月38万1千円の報酬が支給されていますが、これについてどう思いますか。



「多すぎると思う」を選ばれた方にお尋ねします。あなたが適当だと思う議員報酬額は。



政務調査費(議員1人月額2万円)を支給しています。これについてどう思いますか。



「必要である」を選ばれた方にお尋ねします。あなたが適当だと思う政務調査費は。

